

# 10.29

## くらしの足元からTPP を考えるシンポジウム

■日時| 2016年**10**月**29**日(土) 午後**1**時半~**3**時半

■会場| **パルシステム2F第1会議室**

東京都新宿区大久保2丁目2-6 ラクアス東新宿JR山手線「新大久保」徒歩10分/地下鉄「東新宿」徒歩5分



■主催| **TPPに反対する人々の運動**

■協賛| パルシステム生活協同組合連合会 / 特定非営利活動法人日本消費者連盟

# くらしの足元からTPP を考えるシンポジウム

TPP批准をめざして強引な国会運営を続ける安倍政権。TPPは具体的に私たちのくらしに何をもちこむのか。そのことにくらしと地域の現場からどう対抗していくのか。農・食・くらし・地域に焦点を当て、生活者として語りあい、共有するシンポジウムを開催します。ご参加をお待ちします。

## プログラム

【基調報告】もう一つの社会づくりをめざす山形・置賜自給圏構想

山形 菅野芳秀さん

報告Ⅰ 高齢化と過疎化が進む豪雪のむらから 新潟 野呂敏子さん

報告Ⅱ 地域で貧困の現実と向き合っ 東京 荒川茂子さん

質疑・討論

(司会)佐々木博子 パルシステム生協連合会運動委員会委員長

森 良 TPPに反対する人々の運動世話人

参加費：無料

## プロフィール

### ■菅野芳秀

百姓。「TPPに反対する人々の運動」共同代表。置賜自給圏構想の提唱者。貧困と格差が拡大し、地域も自然も人も引き裂かれ、崩壊する。大きさと強さを競う新自由主義が行き詰まり、世界に不満と不安が渦巻いている。その先に私たちはどんな社会を構想するのか。

### ■野呂敏子

上越市の山間の集落に住む。みんな一人暮らしの高齢者かその予備軍。集落が維持できなくなる日が近づいている。集落がなくなれば農業もなくなる。農地を守ってそこそこ農業をやって、秋には集まって一杯飲んで…。そんなくらしが続くこと、それがみんなの願いだ。

### ■荒川茂子

隅田川の河川敷が野宿者のブルーテントで埋まった2002年。山谷の日雇い労働者が中心になって仕事おこしをめざす「あうん」が立ち上がった。その立ち上げから参加して15年。貧困が社会の隅々に浸透し見えづらくなったなかで、反貧困の砦づくりを続ける。



菅野芳秀さん

■主催 | **TPPに反対する人々の運動**

連絡先：大野 050(3567)2141 / korural@gmail.com

■協賛 | パルシステム生活協同組合連合会 / 特定非営利活動法人日本消費者連盟